

## 産業廃棄物焼却施設 排ガス中のダイオキシン類 測定結果

令和4年度

事業場名	測定日	測定結果 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub> )	基準値 (ng-TEQ/m <sup>3</sup> <sub>N</sub> )
(株)パルテック	10月14日	0.10	5
神戸環境クリエート(株)	10月3日	0.0089	1
(株)神戸クリーンランド	10月31日	2.9	10

- ※1 基準値は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）」に規定され、焼却炉の設置時期や規模によって当てはめられる。
- ※2 単位にあるTEQとは「毒性当量」のこと。ダイオキシン類には、200種類以上の異性体があり、このうち29種類に毒性があるとみなされている。異性体ごとに毒性が異なるので、ダイオキシン類として全体の毒性を評価する際には、異性体のうちでも最強の毒性を示す2,3,7,8-四塩化ジベンゾ<sup>レ</sup>パラ<sup>ジ</sup>キシン(2,3,7,8-TCDD)の毒性を1として、各異性体の毒性を毒性等価係数により換算した量で評価する。
- ※3 ng(ナノグラム)とは、 $1 \times 10^{-9} \text{ g} = 0.000000001 \text{ g} = 10 \text{ 億分の } 1 \text{ g}$   
10億分の1とは、地球1周(4万km)に対する4cmに相当。